

愛別町義務教育学校基本計画に関する説明会

日時：令和6年4月22日（月） 午後6時30分～午後7時45分

場所：愛別町総合センター 2階大ホール

<次第4 質疑応答の記録>

(1) 開校までの4年間、現校舎にエアコンを設置する予定であることは承知しているが、関連して3点質問する。

- ① エアコンの電源を新たにとる必要があると思うが、各所で雨漏りがするという古い校舎において危険はないか？ また、エアコンを設置した場合のランニングコストは算出しているのか？ その財源は確保できているのか？
- ② 新校舎が完成した場合に、そのエアコンは他の施設で再利用する予定と聞いているが、再利用先は決まっているのか？
- ③ 2040年の愛別町の人口は1,416人という試算がある。開校時点での児童生徒の見込み人数は何人か？

- ① 5月に小学校、6月に中学校の工事を予定している。施工する電気工事専門業者を信頼している。また、設置するエアコンはエコタイプである。現時点でランニングコストは、算出していないが、光熱費に係る予算は多めに計上してある。運用していて、不足が出れば、補正を組んで対応したい。
- ② 猛暑から子どもを守ることを第一義に、エアコン設置は学校優先とした。新校舎建設や予算の関係上、天井埋め込み式の大規模なエアコン設備は見送り、天井に据え付ける大きな機械に決めた。移設が可能なので、義務教育学校開校後は、総合センターや役場、B&G等の町民の方々が利用する機会の多い施設への移設を考えている。現時点ではまだ移設先は決まっていない。
- ③ 配布資料「愛別町義務教育学校基本計画」p3の表にある通り、若干の転出・転入は見込んでいるものの、児童生徒数は120名を想定している。

(2) 新校舎は小学校の敷地内に建設予定とのことだが、安全性は大丈夫か？

工事車両の通行については、今後決まる業者との間で情報を共有し、「登下校の時間帯を避ける」とか「総合センター駐車場側からの出入りにする」等の安全策を講じたい。

また、工事に伴う騒音・振動については、例えば、中富良野町の義務教育学校は、中富良野小学校に隣接する形で現在建設中だが、現校舎との間隔が12m以下である。それでも、日常の教育活動に大きな影響はないと聞いている。他にも、旭川市内の学校の新築においても狭い敷地内で建設工事を行ったという情報を得ているが大きな問題はないと聞いている。本町の建設工事においても大きな支障は出ないと認識している。

(3) 説明を聞いて、目指している義務教育学校の姿が見えてきた。大きな変化に学校の先生方ももとより親の認識もアップデートする必要性を感じた。今後は、わかりやすい説明と広く周知を図る方法を考えていただきたい。  
(ご意見・ご感想と受け止めた)